



2004. 4
NO. 4

発行 / 猪苗代湖・
裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会
住所 / 福島市杉妻町2番16号
(事務局 福島県生活環境部環境保全領域水環境グループ)
TEL 024-521-7260 FAX 024-521-7927
ホームページ / <http://www.ht-net.21.ne.jp/> kousuikyo/
E-mail / kosuikyo@ht-net.21.ne.jp

みずみらいつうしん

湖美来通信

「次代に残そう紺碧の猪苗代湖、清らかな青い湖。裏磐梯」

この人に聞く

前日本プロフェッショナル野球組織コミッショナー 川島 廣守さん 2

きれいな湖を守るために猪苗代青年会議所立ち上がる

天神浜環境保全クリーンアップ作戦を実施

TOPICS 3

Let's Go! 新緑の季節、出かけてみませんか

裏磐梯へ 野口英世記念館へ

イベントのお知らせ 4

むかしのはなし「湖の主」 / 読者プレゼント 6



フォトコンテスト入賞作品

優 秀 賞 「水辺」北塩原村裏磐梯
渡邊 角信さん(福島市)

優 秀 賞 「光彩の中の影」
北塩原村小野川湖
藤田 一成さん(郡山市)

最優秀賞 「森奥の滝」
猪苗代町達沢の滝
伊藤 留夫さん(大玉村)

猪苗代湖の思い出

「父親の里が赤井(会津若松市湊町)でしたので、子供の頃から草履ばきで湖の小石ヶ浜や赤井谷地で泳いだり、温泉で遊んだ思い出がいまも忘れられません。」

旧制会津中学時代は水泳部で、猪苗代湖がプールでした。十六橋の近く



前日本プロフェッショナル野球組織コミッショナー

川島 廣守さん

(東京福島県人会長・会津若松市出身)

今回は、湖美来クラブ会員で、湖美来基金の応援団にもなっている川島廣守さんを訪ねて日本プロフェッショナル野球組織コミッショナー室に伺い、ふるさとについて語っていただきました。

翁島が見える、まさに絶景でした。なわが湖は磐梯山とともに宝ですよ。」

一番大事なもの

「いま近い将来も含めて大事なものは自然です。私どもの生活はすべて自然からいただいたものでできています。ですから、これ以上の財産はない。」

(この人に聞く)

て安積平野を潤し太平洋へ、また日橋川から大川と合流し阿賀野川となつて会津盆地をあまねく潤し日本海へと、その流域を計り知れないほどに肥沃な土地に育ててくれています。阿武隈川と並び、県民の命の源ですね。霞ヶ浦などのように汚れてしまった湖の例が身近にあるのですから、わが県では一番大事な命の源としてしっかり護っていかなければなりません。それが私ども一人ひとりの務めだと思います。」

しかし自然を守っていくのは並大抵の努力ではできません。家庭での雑排水から廃棄物の処理など、いつも自然保護の気持ちを忘れないことが肝心かと思えます。これには子供のときからの環境教育、つまり自然との触れ合いが何より大事ななんです。」

今の自分があるのは磐梯山と猪苗代湖のお陰

最後に、「今の自分があるのは磐梯山と猪苗代湖のお陰です。遠い祖先から受け継いできたものをいつまでも綺麗なまま県民の心のふるさととして、また国の宝として子孫に大切に残して欲しいと願っております。啄木ではないがふるさとこの山、ふるさとこの湖に向かいて云うことなし、有難きかなですな。」と川島さんは話されました。



猪苗代湖と磐梯山



十六橋



小石ヶ浜

の小さな島と岸にフイを張って、泳ぎに熱中したものです。当時は車などありませんから、毎週土曜に下駄を履いて若松から滝沢峠を越え十六橋の合宿所まで通いました。楽しくていつも土曜を待ち焦がれていたのを覚えていきます。」

美しい環境の保全ですよ。なかでも水が一番。水は命です。いま都会では外国から輸入した水を買って飲んでいますよ。それだけ日本の水は汚れているといつことですね。猪苗代湖は磐梯山の姿が湖水に映るといつまに山紫水明の地、これほどの景観は他に探してもありません。水量豊かな湖の水は、疎水を通

きれいな湖を 守るために 猪苗代青年会議所 立ち上げる

天神浜環境保全クリーンアップ作戦を実施

近年、天神浜では心無い人々によってボートが90艇も置き去りにされたり、古タイヤが放棄されるなどして浜の美しさが台無しにされていたため、美しい天神浜を取り戻すために猪苗代J.C.が立ち上がりました。

9月14日、県セーリング連盟の協力を得、各ヨットクラブやJ.C.会員など約80人が参加、朝から夜までかかって浜をきれいにしました。



上 / 林の中で草に埋もれそうなボートを発見

左上 / ボートは意外に重く、数人がかりで運びます

放棄されたボートは、砂に埋まっていたり、船底の素材が酸化してぼろぼろになっていたりと運びだすだけでも大変でした。ボートの中に巣くっていたスズメバチに刺されたり、作業中に指を骨折したりした人もいたそうです。

猪苗代J.C.からのメッセージ

「今年、第20回となる国際オープンヨットレースを主催するので、皆さん参加応援してください。そして湖ではマナーを守って楽しみましょう。」

私たちは、これからも環境に配慮した事業を展開していくので応援をよろしく願います。」



Dr.のぐち

TOPICS



猪苗代湖の水質 日本一に

環境省が発表した2002年度水質測定結果によると、湖沼の水質ベスト5に、猪苗代湖1位、裏磐梯五色沼湖沼群3位、小野川湖5位とランクインしました。そのほか、沼沢沼、奥只見貯水池もランクインしています。

福島県にはきれいな湖が多いですね。

協議会からの 事業報告

猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォト コンテスト入賞作品決定

202点(応募者104人)の応募作品の中から、入賞作品14点を選びました。同作品はホームページに掲載しています。

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境 保全フォーラム開催される

11月10日、猪苗代町において開催したところ220人の方が参加しました。水環境保全活動団体の発表や水生植物の水質浄化機能についての講演を行いました。



平成16年度

「きらめく水のふるさと磐梯」

湖美来基金水環境保全活動

支援事業を募集します

猪苗代湖・裏磐梯湖沼流域で自主的に行う水環境保全活動に対する助成を行います。

一団体(個人)当たり20万円を限度とします。

応募期間

3月15日(月)～5月14日(金)必着

詳細は協議会事務局へお問い合わせください。

☎024 521 7258

福島県からの お知らせ

県では良好な水環境を保全するために、猪苗代湖北岸部(高橋川・松橋浜・前浜)のヨシなどの抽水植物等群落で、富栄養化防止機能や多様な生態系が形成されている良好な水環境を有している区域を水環境保全区域として指定しました。

詳細は、福島県生活環境部水環境グループへ。

☎024 521 7258



全19コース
多彩なレッキングコース
裏磐梯へ

裏磐梯には、湖沼沿いに行く、松原湖畔探勝路や五色沼自然探勝路、ハリアワリーのレンゲ沼・休暇村探勝路など、全19コース、トータル80kmのレッキングコースがあり、コースそれぞれの表情で四季おりおりの光景が楽しめます。
GWはまだまだ残雪に覆われているコースもありますが、雪解けの水の豊かさや、木々の芽吹きを感じてみませんか。



新緑の季節、 出かけてみませんか

荒々しい姿を見せる磐梯山と小さきさまざまな美しい湖沼群
この美しい自然は、体験してみるのが一番！
猪苗代や裏磐梯は、まもなく新緑の季節、
自然とふれあいに出かけてみましょう。

裏磐梯自然観察会 月別実施コース

実施日	実施コース
4月29日(木)	みどりの日・ピングで歩こう五色沼
5月23日(日)	新緑の中津川渓谷
6月27日(日)	ワタスゲのデコ平・百貫清水
7月18日(日)	堂場山、小谷山、松原歴史めぐり
8月29日(日)	小野川湖畔探勝路
9月19日(日)	初秋の雄国沼

裏磐梯の大自然を体験する自然観察会が、裏磐梯ビジターセンターで毎月開催されています。パークボランティアの平野さんたちが案内しますので皆さんも参加してみませんか。

「五色沼自然探勝路がおすすめです。いち早く春を告げる可憐で白いヒメイチゲの群生には心うたれます。また、連休には青紫の色の星のようなフデリンドウも素敵です。これらの花々はいつも同じように必ず咲いて私たちを楽しませてくれます。沼の色だけでなく小さな植物も見てくださいね。」

パークボランティア裏磐梯五色沼の会
平野恭弘さんのおすすめコース

パークボランティアは清掃活動もしています(五色沼自然探勝路・赤沼)



自然観察会で説明をする平野さん



問合せ先

探勝路や自然観察会のお問い合わせ
裏磐梯ビジターセンター ☎0241-32-2850
ホームページ <http://www.urabandai-vc.jp/>
裏磐梯の観光情報のお問い合わせ
裏磐梯観光協会 ☎0241-32-2349
ホームページ <http://www.urabandai-inf.com/>

自然とふれあつたあとは...



野口英世 記念館へ

今秋に新千円札の肖像となる野口英世博士の業績を広く伝えるための記念館で、博士の生家や遺品の数々、母シカが博士に宛てて書いた心打つ手紙などが展示されています。



野口博士は猪苗代湖畔に生まれ育ち、子どもの頃は、三城潟の砂浜で相撲を取ったり、猪苗代湖や周辺の川で釣りをしたりして遊んでいました。博士はアメリカ力でも釣りを楽しみ、遺品の釣り竿が記念館に展示されています。

特別展「英世の青春白書」4月20日まで。次回特別展は、7月からです。



イベントのお知らせ

磐梯山山開き

日時 5月9日(日)

登山コースは全部で6つ。山開き当日は弘法清水周辺でイベントが行われます。日本の百名山にも選ばれている見て美しい登山コースです。

問い合わせ先

(社)猪苗代観光協会

☎0242-622048

ホームページ <http://www.bandaisan.or.jp/>



猪苗代登山口 - 眼下に広がる猪苗代湖 -

松原湖一周ファミリーサイクリング大会

日時 5月30日(日)

裏磐梯高原の爽やかな風をきいて約32kmの松原湖を自転車で1周3時間30分以内で完走。ファミリー賞や抽選で賞品がもらえます。会場では豚汁のサービスも。

問い合わせ先

裏磐梯サイクルユエティバル大会事務局

☎0241-332311

ホームページ

<http://www.kitashiobara.com/>

shokokai/cycling/



いなわしろフェスティバル2004

くわいてみてっぺーわくわく体験ワールド

日時 6月5日(土)・6日(日)

場所 国立磐梯青年の家

子どもから大人まで楽しめる各種体験コーナー(環境学習・科学体験・自然体験・ゲーム体験・遊び体験など)が充実しました。



国立科学博物館

や星の村天文台、ペトを中心とした移動動物園もやってくる予定です。もちろん展示コーナー、模擬店フリーマーケットなどもあります。

問い合わせ先 実行委員会事務局

☎0242-622530

猪苗代湖及び裏磐梯湖沼の自然



猪苗代湖北岸(撮影:鬼多見 賢さん)

湖沼の水生植物

マコモ

マコモは全国各地の池沼や河川の岸、水路などの浅水中に群生するイネ科の多年生抽水植物です。冬季に地上部は枯死しますが、種または根茎で越冬し、5~6月頃新芽を出し、高さ1~2mくらいまで成長します。根茎は白鳥など水鳥の餌になります。

猪苗代湖では、北岸などに見ることができます。

明

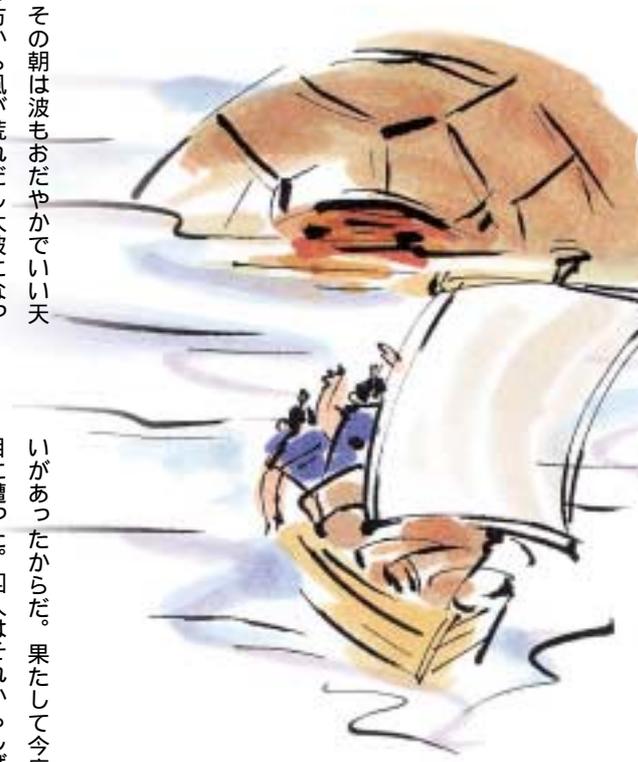
治四十二年のももなく冬になる寒い日の真夜中。横沢村の次郎あんにゃは小便たれに起きた。西風が強いので湖水の波の音が遠くの方でドボン、ドボンと聞こえてくる。その波音の合間に人の叫ぶような声がある。「耳のせいかな」と思ったがやっぱり人の声だ。次郎あんにゃは家の人たちを起し、「大変だ誰か何が騒いでいるから何事が起きたんだべ」と言いながらガンドウを灯してその声のする湖水の方に向かって行った。

するとずぶ濡れの男が倒れていて「福良の中浜の船乗りだ。船が難破して浜にうちあげられている。仲間が死にそうだから早く行って助けてくれ」と言つた。強い風と高波の砂浜には、ぶち上げられたあとの三人が息も絶え絶えになつていた。そのうち集まってきた人達が四人を村に運びワラ火で温め飯を食わせてやるとうやく生き心地を取り戻したが、衰弱がひどくすぐ眠つちまった。

よく朝、四人の話では百駄ん船で木炭と枕木を積んで中浜から上戸に向つて出港した。その朝は波もおだやかでいい天気だったが、にわかには戸ノ口の方から風が荒れだし大波になつたので一旦沖に出て帆を上げてから上戸に向かうわけだったが帆を上げそこない、あつというまに転覆してしまい、四人は湖水に投げだされてしまった。それぞれまじりの横雨が降り湖水は氷のように冷たい。四人は舟板につかまって助けを求めて大声で叫ぶが、あたりには船影一つ見えず陸までは遠い。波間を十

「湖の主」

猪苗代湖



数時間も漂い地獄の責苦が続いた。四人はひたすら「南無金毘羅大権現、南無金毘羅大権現」と声高らかに祈りつづけ互いに励まし合いながらようやく夜更けの横沢浜にうちあげられ九死に一生を得た。そして船乗り達は「助けてもらってありがとうございやした。こうなつたら何もかも打ち明けやしょう」と言つて奇怪な話を語つた。

実は二年前の或る日、上戸に向つて鬼沼沖から湖水の真ん中あたりをさしかかつたところ、前方にでっかい岩が見えた。「危ねえあんなどこに岩があるぶつかるとあわくつて船のかじを切つたらその岩が動いた。よく見たら岩でなく今迄見たこともねえでつかい赤亀だつた。「あーっ赤亀だあ、湖水の主だ！」皆がたまげていたら大赤亀は湖水の底の方にもぐつて姿を消した。これこそ猪苗代湖の主と昔からいわれていた大亀だ。四人の船乗りは一瞬間を見合せて。不吉な予感がした。「猪苗代湖の主を見た者は三年以内に難船する」の言い伝えがあつたからだ。果たして今度この言い伝え通りこのような目に遭つた。四人はそれからしばらく船に乗んねがたつた。



語り 湖南民話の会会長 橋本 勝雄さん

このコーナーでは、猪苗代湖・裏磐梯湖沼流域のむかしのはなしを紹介しています。

読者プレゼント

A賞

猪苗代町産のお米2kgと携帯エコバッグ…5名

B賞

野口英世記念館入場券ペア…5名

C賞

携帯ストラップと野口英世記念館ガイドブック…5名

希望される方は、お名前、ご住所、年齢、湖美来クラブ会員番号(加入の方)を記入のうえ、はがきやメールでご応募ください。賞の指定はできません。応募締め切り5月31日(月)必着。当選者は本協議会ホームページで発表します。

よろしければ猪苗代湖や裏磐梯湖沼に関する思い出や湖美来通信の感想などをあ寄せください。

「宛先」

〒960 8670

(〒だけで住所は省略可)

福島県生活環境部水環境グループ内

猪苗代湖・裏磐梯湖沼

水環境保全対策推進協議会事務局

E-mail kosuikyo@h-net21.ne.jp

次回をうき期待!

「きらめく水のふるさと磐梯」湖美来基金から御礼申し上げます

多数の皆様にご寄付、また、基金を支える湖美来クラブへご加入(ご更新)いただきありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。